

# ポケット六法

79

有斐閣

# ポケット六法

昭和54年版

編集代表

加藤一郎



有斐閣

ポケツト六法

昭和54年版

編集代表 加藤一郎

発行者 江草忠允

印刷者 樋口善典

版權所有



¥ 750

昭和53年11月10日第一刷発行  
昭和54年2月1日第二刷発行

発行所

株式会社

有

菱

閣

〒100 東京都千代田区神田保町二丁目一七

電話 東京(二四三三二)代表

本郷支店 113 文京区本郷六丁目一九東大前

京都支店 606 京都市左京区田中門前町四四

印刷所

共同印刷株式会社

東京都文京区小石川四丁目二四一二二

製本所

共同製本株式会社

和田製本工業株式会社

落丁本・乱丁本はお取替えいたします。

©1978 Printed in Japan

0532-008790-8611

編 集 委 員

|                    |                   |                    |                    |                  |                |                |
|--------------------|-------------------|--------------------|--------------------|------------------|----------------|----------------|
| 東京大学教授<br>三ヶ月<br>章 | 東京大学教授<br>矢沢<br>惇 | 東京大学教授<br>加藤<br>一郎 | 東京大学教授<br>雄川<br>一郎 | 東京大学教授<br>石川吉右衛門 | 東京大学教授<br>平野龍一 | 成蹊大学教授<br>金沢良雄 |
|--------------------|-------------------|--------------------|--------------------|------------------|----------------|----------------|

は し が き  
凡 例  
目 次

これは、私たちが今回はじめて世に送る「ポケット六法」である。

有斐閣発行の六法は、戦後間もなく編集が始められた。「六法全書」は昭和二十三年版から、「小六法」は昭和二十四年版から、それぞれ刊行され、読者のご愛顧を頂いた。しかし、いずれも、法令の増加と内容の拡充のために、ページ数は増大の一途をたどつた。最近では、実務家が仕事のために持ち歩いたり、学生が通学のカバンに入れたりするのには、小六法でも、かなりの負担になつてきている。

そこで、持ち運びに便利な大きさと、基本的に必要な法令を取めた新しい小型六法がほしいというのが、読者の声であり、またそれが私たちの切実な願いとなつた。これに答えるのが、まさにこの「ポケット六法」である。

この「ポケット六法」は、内容的には初期の「小六法」に比すべきものである。そこで、これを新しい「小六法」にして、いままでの「小六法」を「中六法」と呼ぶのも、一案であるが、「小六法」の呼称がすでに定着しているので、混乱を避けるために、「小六法」の呼称はそのままとし、新しい小型六法は「ポケット六法」と呼ぶことにした。したがつて、昭和五十四年版からは、従来の「六法全書」(大六法)と「小六法」に加えて、「ポケット六法」が登場し、合わせて三種の六法が有斐閣から刊行されることとなつた。

\* \* \*

「ポケット六法」の編集にあたつて苦心をしたのは、ハンディな六法の中にどうやつて重要法令を取め、充実した内容をもたせるかであつた。

法令数は、何回もの検討の末、八十六件を取録することとした。それは、憲法・民法・商法・刑法・民事訴訟法・刑事訴訟法のいわゆる六法のほかに、基本的な重要な法律、および、それらに附属したり、それらを補充したりする主要な法律を含んでいる。学生が通常の講義を聞いたり、法律実務家、公務員、会社員などが日常の仕事に持ち歩いたりするためには、必要にして十分な法令がいちおうそろつているといえよう。



この「ポケット六法」を使いやすいものにするのには、ただページ数を減らすだけがよいわけではない。まず読みやすさのために、「小六法」と同様に、基本法典である六法はすべて大きな活字を使うこととした。また検索の便のために、参照条文もつけることとしたが、通常必要な参照条文に限定して、従来の「小六法」より簡明なものとした。さらに、「小六法」にあつた総合事項索引も、ここに収録している。

\* \* \*

このように、「ポケット六法」は、小粒ながらも十分な性能を備えたものと、私たちは自負している。しかし、それはカバンやポケットに入れて持ち歩くという予定された使命の限度においてであつて、万能というわけではない。そこで、実務家の執務や学生の高度の学習のためには、机上用としての「六法全書」が必要となるし、また、携帯の場合でも、実務家のやや複雑な仕事のため、あるいは学生の国家試験など立ち入つた勉強のためには、もともと携帯用としてつくられた「小六法」が、やはり必要となる。読者が、その必要に応じて「ポケット六法」とともに「六法全書」や「小六法」を併せて利用されることを、私たちは期待している。

\* \* \*

この「ポケット六法」は、いままでの六法編集の経験と技術の蓄積の上に、はじめて編集・刊行が可能になつた。いままでの六法の編集委員および有斐閣の六法編集室を中心とする関係者に、ここで厚くお礼を申しあげたい。そして、この「ポケット六法」が、従来の六法とともに、読者のご支援を得て広く利用されることを望みたい。

昭和五十三年（一九七八年）十月二十日

編集代表 加藤 一郎



《この本のねらい》

この本は、ハンディでポケットにも入れることができながら、基本的な法学の学習、実務に必要かつ十分な法令を収めるようにした。

《新しさと豊富な内容》

内容は昭和五十三年十一月一日現在。収録法令は八六件。

《法令の分類》

有斐閣六法全書と同じく公法・民事法・刑事法・社会経済法・条約の五部門に分けた。

《法令のひき方》

この凡例の次にある目次か、巻頭の五十音順の法令名索引を利用されたい。ページは通しページになっている。主な法律には印刷の爪かけがついている。

どのページにも、そのページに収められている法令の条数を柱に表示してあるので、分類になれた方は柱によつてひくこともできる。

《法令の重要度の区別》

法令名の上に●印のあるのは格別重要な法律で、文字を大きくし、参照条文がついている。以下、●印のもの、○印のものとなる。

《条文の原典》

条文の原典は官報と法令全書で、片かな・平がなの別、かなづかい、濁点の有無などは原文どおりにしたが、漢字はすべて略字体にした。

《公布》

法令の題名の下に（昭和五三・一二・一法八〇）というように、その法令が官報で公布された日付と法令番号を示す。

「法」などの略称については法令略称解を参照されたい。

《法令中の一部省略》

収録法令中、本書では現在必要でないと認められる部分を省略した場合がある。このときは、法令名の下に 抄 とし、条文中の省略部分はその箇所に表示した。

《施行と改正》

法令の題名の次にある施行欄の日付はその法令が効力をもつた日、その下の（ ）内は施行の日をきめた根拠。

制定後に改正されている法令は、改正欄にその年番号を掲げた。特に重要な改正は太字であらわしてある。

《条名と項番号》

条名は原典では 第十五条 となつていますが、第一五条 というように見やすく改めた。

条文が二項以上から成つているときは、法令自体に 2・3 などの項番号がついているものも、法令自体についていないものも、すべて、編集者の手で各項のあたみに①②③式の項番号をつけた。

《条文見出し》

条文の内容がすぐ汲み取れるように条文に事項見出しをつけた。

（一）のものは法令自体についていたもの、【一】のものは編集者がつけ

たもの。項によつて内容が違ふ見出しは「、」で、同じ条や項のなかで二つ以上の内容の見出しは「・」で切る。

大文字の法律では削除された条文にも削除前の条文見出しをつけた。

#### 《準用規定の説明》

大文字の法律では、条文中ではかの条文を準用しているとき、準用される条文の内容を「へ」内に注記した。

#### 《条文》との改廃表示

大文字の法律では、条文の条・項・号の改正・追加・削除の経緯がわかるようにその法律の年番号を注記した。ただし、昭和二十年八月十四日までの改廃については講学上重要なものだけとし、それ以後のものでは形式的改正によるものは省いた。

#### 《参照条文》

●印の憲法と法律では、各条文のあとに、条文の解釈や運用に便利なように参照すべき条文を示した。

1 参照法令は本書に収録した法令を原則とした。

2 参照条文では、参照法令に略語をきめて使っている。凡例の次の法令名略語表を参照されたい。

3 原条文との関係

+ 印以下の参照条文は原条文の全体にかかる。

[1][2]以下の参照条文は原条文の第一項や第二項にかかる。

[三]以下は、第一号や第二号にかかる。

4 上見出し

「↑」の間の辞句を上見出しという。原条文の規定のなから、若干の概念を取り出してある。

5 参照法令の条・項・号の示し方

上見出しについて参照しなければならない条文を法令名略語で示す。数字は条数、①②は項数、㊦㊧は号数をあらわしている。

参照条文がつけられている法律の法令名は略してある。

同じ法令の条数が続くときは「、」で、異なる法令間は「、」で区切る。

6 その他の記号

ET 「……など」の意。

二三〇 の〇は「第二十三条の参照条文を参照せよ」の意。

#### 《附則の取扱》

施行期日を定める規定、経過規定などは原則として省略した。改正法令の附則の（ ）内の年月日はその改正法令の公布日。

#### 《総合事項索引》

本書の全収録法令にわたる総合事項索引を巻末につけた。ある事項がどのような法令の条文に規定されているかわかるようになってい



## 公 法

## ●日本国憲法（昭和二）

|      |           |   |
|------|-----------|---|
| 第一章  | 天皇        | 二 |
| 第二章  | 戦争の放棄     | 三 |
| 第三章  | 国民の権利及び義務 | 三 |
| 第四章  | 国会        | 三 |
| 第五章  | 内閣        | 五 |
| 第六章  | 司法        | 七 |
| 第七章  | 財政        | 八 |
| 第八章  | 地方自治      | 九 |
| 第九章  | 改正        | 九 |
| 第十章  | 最高法規      | 九 |
| 第十一章 | 補則        | 九 |

## ○大日本帝国憲法（明治二）

|     |           |   |
|-----|-----------|---|
| 第一章 | 天皇        | 三 |
| 第二章 | 臣民権利義務    | 三 |
| 第三章 | 帝国議會      | 三 |
| 第四章 | 國務大臣及枢密顧問 | 三 |
| 第五章 | 司法        | 三 |
| 第六章 | 會計        | 三 |
| 第七章 | 補則        | 三 |

## ●皇室典範（昭和二）

|     |      |   |
|-----|------|---|
| 第一章 | 皇位繼承 | 三 |
| 第二章 | 皇族   | 三 |
| 第三章 | 摂政   | 三 |

## 目

## 次

|     |                             |    |
|-----|-----------------------------|----|
| 第四章 | 成年、敬称、即位の礼、大喪の礼、皇統<br>謂及び降参 | 三五 |
| 第五章 | 皇室會議                        | 三五 |

○国事行為の臨時代りに關する法律（昭和三九法  
八三）

|     |                             |    |
|-----|-----------------------------|----|
| 第一章 | 成年、敬称、即位の礼、大喪の礼、皇統<br>謂及び降参 | 三五 |
|-----|-----------------------------|----|

## ●国籍法（昭和二五法一四七）

|     |                             |    |
|-----|-----------------------------|----|
| 第一章 | 成年、敬称、即位の礼、大喪の礼、皇統<br>謂及び降参 | 三五 |
|-----|-----------------------------|----|

## ○国民の祝日に関する法律（昭和二三法一七八）

|     |                             |    |
|-----|-----------------------------|----|
| 第一章 | 成年、敬称、即位の礼、大喪の礼、皇統<br>謂及び降参 | 三五 |
|-----|-----------------------------|----|

## ●法例（明治三二法一〇）

|     |                             |    |
|-----|-----------------------------|----|
| 第一章 | 成年、敬称、即位の礼、大喪の礼、皇統<br>謂及び降参 | 三五 |
|-----|-----------------------------|----|

## ●国会法（昭和二三法七九）

|     |                             |    |
|-----|-----------------------------|----|
| 第一章 | 成年、敬称、即位の礼、大喪の礼、皇統<br>謂及び降参 | 三五 |
|-----|-----------------------------|----|

## ●議員及び経費

|     |                             |    |
|-----|-----------------------------|----|
| 第一章 | 成年、敬称、即位の礼、大喪の礼、皇統<br>謂及び降参 | 三五 |
|-----|-----------------------------|----|

## ●委員会及び委員

|     |                             |    |
|-----|-----------------------------|----|
| 第一章 | 成年、敬称、即位の礼、大喪の礼、皇統<br>謂及び降参 | 三五 |
|-----|-----------------------------|----|

## ●議院と国民及び官庁との關係

|     |                             |    |
|-----|-----------------------------|----|
| 第一章 | 成年、敬称、即位の礼、大喪の礼、皇統<br>謂及び降参 | 三五 |
|-----|-----------------------------|----|

## ●辭職、退職、補欠及び資格争訟

|     |                             |    |
|-----|-----------------------------|----|
| 第一章 | 成年、敬称、即位の礼、大喪の礼、皇統<br>謂及び降参 | 三五 |
|-----|-----------------------------|----|

## ●紀律及び警察

|     |                             |    |
|-----|-----------------------------|----|
| 第一章 | 成年、敬称、即位の礼、大喪の礼、皇統<br>謂及び降参 | 三五 |
|-----|-----------------------------|----|

## ●勸懲

|     |                             |    |
|-----|-----------------------------|----|
| 第一章 | 成年、敬称、即位の礼、大喪の礼、皇統<br>謂及び降参 | 三五 |
|-----|-----------------------------|----|

## ●公職選挙法（昭和二五法一〇〇）抄

|     |    |    |
|-----|----|----|
| 第一章 | 總則 | 四七 |
|-----|----|----|

## 第二章 選挙権及び被選挙権

|     |           |    |
|-----|-----------|----|
| 第二章 | 選挙権及び被選挙権 | 四七 |
|-----|-----------|----|

## 第三章 選挙に関する区域抄

|     |           |    |
|-----|-----------|----|
| 第三章 | 選挙に関する区域抄 | 四八 |
|-----|-----------|----|

## 第四章 選挙人名簿抄

|     |        |    |
|-----|--------|----|
| 第四章 | 選挙人名簿抄 | 四九 |
|-----|--------|----|

## 第五章 選挙期日抄

|     |       |    |
|-----|-------|----|
| 第五章 | 選挙期日抄 | 四九 |
|-----|-------|----|

## 第六章 投票抄

|     |     |    |
|-----|-----|----|
| 第六章 | 投票抄 | 五〇 |
|-----|-----|----|

## 第七章 開票抄

|     |     |    |
|-----|-----|----|
| 第七章 | 開票抄 | 五〇 |
|-----|-----|----|

## 第八章 選挙会及び選挙分会略

|     |            |    |
|-----|------------|----|
| 第八章 | 選挙会及び選挙分会略 | 五一 |
|-----|------------|----|

## 第九章 公職の候補者抄

|     |         |    |
|-----|---------|----|
| 第九章 | 公職の候補者抄 | 五一 |
|-----|---------|----|

## 第十章 当選人抄

|     |      |    |
|-----|------|----|
| 第十章 | 当選人抄 | 五一 |
|-----|------|----|

## 第十一章 特別選挙略

|      |       |    |
|------|-------|----|
| 第十一章 | 特別選挙略 | 五一 |
|------|-------|----|

## 第十二章 選挙を同時に行うための特例略

|      |                |    |
|------|----------------|----|
| 第十二章 | 選挙を同時に行うための特例略 | 五一 |
|------|----------------|----|

## 第十三章 選挙運動抄

|      |       |    |
|------|-------|----|
| 第十三章 | 選挙運動抄 | 五一 |
|------|-------|----|

第十四章 選挙運動に関する収入及び支出並びに  
寄附略

|      |                          |    |
|------|--------------------------|----|
| 第十四章 | 選挙運動に関する収入及び支出並びに<br>寄附略 | 五一 |
|------|--------------------------|----|

第十五章 衆議院議員及び参議院議員の選挙  
の特例略

|      |                         |    |
|------|-------------------------|----|
| 第十五章 | 衆議院議員及び参議院議員の選挙<br>の特例略 | 五一 |
|------|-------------------------|----|

第十六章 政党その他の政治団体等の選挙に  
おける政治活動略

|      |                             |    |
|------|-----------------------------|----|
| 第十六章 | 政党その他の政治団体等の選挙に<br>おける政治活動略 | 五一 |
|------|-----------------------------|----|

## 第十七章 争訟抄

|      |     |    |
|------|-----|----|
| 第十七章 | 争訟抄 | 五一 |
|------|-----|----|

## 第十八章 罰則抄

|      |     |    |
|------|-----|----|
| 第十八章 | 罰則抄 | 五一 |
|------|-----|----|

## ●裁判所法（昭和二三法五九）

|     |    |    |
|-----|----|----|
| 第一章 | 總則 | 五二 |
|-----|----|----|

## 第二編 最高裁判所

|     |       |    |
|-----|-------|----|
| 第二章 | 最高裁判所 | 五二 |
|-----|-------|----|

## 第三編 下級裁判所

|     |       |    |
|-----|-------|----|
| 第三章 | 下級裁判所 | 五三 |
|-----|-------|----|

## 第一章 高等裁判所

|     |       |    |
|-----|-------|----|
| 第一章 | 高等裁判所 | 五三 |
|-----|-------|----|

## 第二章 地方裁判所

|     |       |    |
|-----|-------|----|
| 第二章 | 地方裁判所 | 五三 |
|-----|-------|----|

## 目次

|                    |    |
|--------------------|----|
| 第三章 家庭裁判所          | 三六 |
| 第四章 簡易裁判所          | 三七 |
| 第四編 裁判所の職員及び司法修習生  | 三七 |
| 第一章 裁判官            | 三七 |
| 第二章 裁判官以外の裁判所の職員   | 三八 |
| 第三章 司法修習生          | 三九 |
| 第五編 裁判事務の取扱        | 三九 |
| 第一章 法廷             | 三九 |
| 第二章 裁判所の用語         | 四〇 |
| 第三章 裁判の評議          | 四〇 |
| 第四章 裁判所の補助         | 四〇 |
| 第六編 司法行政           | 四〇 |
| 第七編 裁判所の経費         | 四〇 |
| ●内閣法 昭和二三法五        | 四一 |
| ●国家行政組織法 (昭和二三法二〇) | 四二 |
| ●国家公務員法 (昭和二三法二〇)  | 四三 |
| 第一章 総則             | 四三 |
| 第二章 中央人事行政機関       | 四三 |
| 第三章 官職の基準          | 四三 |
| 第一節 通則             | 四三 |
| 第二節 職階制            | 四三 |
| 第三節 試験及び任免         | 四三 |
| 第四節 通則             | 四三 |
| 第五節 試験             | 四三 |
| 第六節 任用候補者名簿        | 四三 |
| 第七節 任用             | 四三 |
| 第八節 休職、復職、退職及び免職   | 四三 |
| 第九節 給与             | 四三 |
| 第十節 給与準則           | 四三 |
| 第十一節 給与の支払         | 四三 |
| 第十二節 能率            | 四三 |
| 第十三節 分限、懲戒及び保障     | 四三 |
| 第十四節 分限            | 四三 |
| 第十五節 懲戒            | 四三 |

|                                   |    |
|-----------------------------------|----|
| 第三章 保障                            | 八八 |
| 第一目 勤務条件に関する行政措置の要求               | 八八 |
| 第二目 職員の意に反する不利益な処分に<br>関する審査      | 八八 |
| 第三目 公務傷病に対する補償                    | 八八 |
| 第七節 服務                            | 八八 |
| 第八節 退職年金制度                        | 八八 |
| 第九節 職員団体                          | 八八 |
| 第四章 罰則                            | 八八 |
| ●地方自治法 (昭和二三法六七)                  | 八八 |
| 第一編 総則                            | 八八 |
| 第二章 普通地方公共団体                      | 八八 |
| 第一章 通則                            | 八八 |
| 第二章 住民                            | 八八 |
| 第三章 条例及び規則                        | 八八 |
| 第四章 選挙                            | 八八 |
| 第五章 直接請求                          | 八八 |
| 第一節 条例の制定及び監査の請求                  | 八八 |
| 第二節 解散及び解職の請求                     | 八八 |
| 第六章 議会                            | 八八 |
| 第一節 組織                            | 八八 |
| 第二節 権限及び会期                        | 八八 |
| 第三節 議長及び副議長                       | 八八 |
| 第四節 議長及び副議長                       | 八八 |
| 第五節 委員会                           | 八八 |
| 第六節 会議                            | 八八 |
| 第七節 請願                            | 八八 |
| 第八節 議員の辞職及び資格の決定                  | 八八 |
| 第九節 紀律                            | 八八 |
| 第十節 懲罰                            | 八八 |
| 第十一節 議会の事務局及び事務局長書記長、<br>書記その他の職員 | 八八 |
| 第七章 執行機関                          | 八八 |
| 第一節 通則                            | 八八 |
| 第二節 普通地方公共団体の長                    | 八八 |

|                                          |    |
|------------------------------------------|----|
| 第一目 地位                                   | 九〇 |
| 第二目 権限                                   | 九〇 |
| 第三目 補助機関                                 | 九〇 |
| 第四目 議会との関係                               | 九〇 |
| 第五目 他の執行機関との関係                           | 九〇 |
| 第三節 委員会及び委員                              | 九〇 |
| 第一款 通則                                   | 九〇 |
| 第二款 教育委員会                                | 九〇 |
| 第三款 公安委員会                                | 九〇 |
| 第四款 選挙管理委員会                              | 九〇 |
| 第五款 監査委員会                                | 九〇 |
| 第六款 人事委員会、公平委員会、地方労働<br>委員会、農業委員会その他の委員会 | 九〇 |
| 第七款 附属機関                                 | 九〇 |
| 第八章 給与その他の給付                             | 九〇 |
| 第九章 財務                                   | 九〇 |
| 第一節 会計年度及び会計の区分                          | 九〇 |
| 第二節 予算                                   | 九〇 |
| 第三節 収入                                   | 九〇 |
| 第四節 支出                                   | 九〇 |
| 第五節 決算                                   | 九〇 |
| 第六節 契約                                   | 九〇 |
| 第七節 時効                                   | 九〇 |
| 第八節 現金及び有価証券                             | 九〇 |
| 第九節 財産                                   | 九〇 |
| 第十節 公有財産                                 | 九〇 |
| 第十一節 物品                                  | 九〇 |
| 第十二節 基金                                  | 九〇 |
| 第十三節 債権                                  | 九〇 |
| 第十四節 住民による監査請求及び訴訟                       | 九〇 |
| 第十五節 雑則                                  | 九〇 |
| 第十章 国の施設                                 | 九〇 |
| 第十一章 国と普通地方公共団体との関係及び普<br>通地方公共団体相互間の関係  | 九〇 |
| 第十二章 大都市に関する特例                           | 九〇 |
| 第十三章 補則                                  | 九〇 |

|                    |    |
|--------------------|----|
| 第三編 特別地方公共団体       | 二三 |
| 第一章 削除             | 二三 |
| 第二章 特別区            | 二三 |
| 第三章 地方公共団体の組合      | 二三 |
| 第四章 財産区            | 二三 |
| 第五章 地方開発事業団        | 二三 |
| 第一節 総則             | 二五 |
| 第二節 組織             | 二六 |
| 第三節 財務             | 二六 |
| 第四節 雑則             | 二七 |
| ●国家賠償法(昭和二三法二五)    | 二九 |
| ●行政不服審査法(昭和三七法一六〇) | 二九 |
| 第一章 総則             | 二九 |
| 第一節 手続             | 三〇 |
| 第二節 通則             | 三〇 |
| 第三節 処分についての審査請求    | 三一 |
| 第四節 処分についての異議申立て   | 三四 |
| 第五節 不作為についての不服申立て  | 三四 |
| 再審査請求              | 三四 |
| 第三章 補則             | 三四 |
| ●行政事件訴訟法(昭和三七法一三九) | 三五 |
| 第一章 総則             | 三五 |
| 第一節 抗告訴訟           | 三五 |
| 第二節 取消訴訟           | 三五 |
| 第三節 その他の抗告訴訟       | 三六 |
| 第四章 当事者訴訟          | 三六 |
| 第五章 民衆訴訟及び機関訴訟     | 三八 |
| 補則                 | 三八 |
| ●警察法(昭和二九法一一二)(抄)  | 四〇 |
| 第一章 総則             | 四〇 |
| 第二章 国家公安委員会(抄)     | 四〇 |
| 第三章 警察庁(抄)         | 四〇 |
| 第一節 総則             | 四〇 |

|                       |    |
|-----------------------|----|
| 第二節 内部部局(略)           | 四一 |
| 第三節 附属機関(略)           | 四一 |
| 第四節 地方機関(略)           | 四一 |
| 第五節 職員                | 四一 |
| 第四章 都道府県警察(抄)         | 四一 |
| 第一節 総則                | 四一 |
| 第二節 都道府県公安委員会(抄)      | 四一 |
| 第三節 都道府県警察の組織(抄)      | 四二 |
| 第四節 都道府県警察相互間の関係      | 四二 |
| 第五章 警察職員(抄)           | 四三 |
| 第六章 緊急事態の特別措置         | 四三 |
| 第七章 雑則(抄)             | 四四 |
| ●行政執行法(昭和二三法四三)       | 四五 |
| ●警察官職務執行法(昭和二三法一三六)   | 四五 |
| ●土地収用法(昭和二六法一九)       | 四七 |
| 第一章 総則                | 四七 |
| 第二章 事業の準備             | 四七 |
| 第二章の二 あつ旋委員のあつ旋       | 四九 |
| 第三章 事業の認定等            | 五〇 |
| 第一節 事業の認定             | 五〇 |
| 第二節 収用又は使用の手続の保留      | 五〇 |
| 第四章 収用又は使用の手続         | 五三 |
| 第一節 調査の作成             | 五三 |
| 第二節 裁決手続の開始           | 五四 |
| 第三節 補償金の支払請求          | 五四 |
| 第四節 裁決                | 五六 |
| 第五章 収用委員会             | 五七 |
| 第一節 組織及び権限            | 五七 |
| 第二節 会議及び審理            | 五八 |
| 第六章 損失の補償             | 五九 |
| 第一節 収用又は使用に因る損失の補償    | 五九 |
| 第二節 測量、事業の廃止等に因る損失の補償 | 六一 |
| 第七章 収用又は使用の効果         | 六一 |
| 第八章 収用又は使用に関する特別手続    | 六五 |

|                       |    |
|-----------------------|----|
| ●公害対策基本法(昭和四二法一一三)    | 六九 |
| 第一章 総則                | 六九 |
| 第二章 公害の防止に関する基本的施策    | 六九 |
| 第一節 環境基準              | 六九 |
| 第二節 国の施策              | 七〇 |
| 第三節 地方公共団体の施策         | 七〇 |
| 第四節 特定地域における公害の防止     | 七〇 |
| 第五節 公害に係る紛争の処理及び被害の救済 | 七〇 |
| 第三章 費用負担及び財政措置等       | 七一 |
| 第四章 公害対策会議及び公害対策審議会   | 七一 |
| 第一節 公害対策会議            | 七一 |
| 第二節 公害対策審議会           | 七一 |
| ●公害紛争処理法(昭和四五法一〇八)(抄) | 七二 |
| 第一章 総則                | 七二 |
| 第二章 公害に係る紛争の処理機構(抄)   | 七二 |
| 第一節 公害等調整委員会          | 七二 |
| 第二節 都道府県公害審査会等(抄)     | 七二 |
| 第三章 公害に係る紛争の処理手続(抄)   | 七三 |
| 第一節 総則                | 七三 |
| 第二節 あつせん、調停及び仲裁       | 七三 |
| 第三節 調停                | 七三 |
| 第四節 仲裁                | 七三 |
| 第五節 裁定                | 七四 |
| 第六節 通則                | 七四 |
| 第七節 雑則                | 七四 |

|                 |     |
|-----------------|-----|
| 第二款 責任裁定        | 一七五 |
| 第三款 原因裁定        | 一七六 |
| 第四節 補則(略)       | 一七六 |
| 第四章 雜則(略)       | 一七六 |
| 第五章 罰則(抄)       | 一七六 |
| ●教育基本法(昭和二三法二五) | 一七八 |

## 民法

|                      |     |
|----------------------|-----|
| ●民法                  | 一七九 |
| 民法第一編第二編第三編(明治一九法八九) | 一七九 |

|             |     |
|-------------|-----|
| 第一編 總則      | 一七九 |
| 第一章 人       | 一七九 |
| 第一節 私權ノ享有   | 一七九 |
| 第二節 能力      | 一八〇 |
| 第三節 住所      | 一八〇 |
| 第四節 失踪      | 一八〇 |
| 第五節 同時死亡ノ推定 | 一八〇 |
| 第二章 法人      | 一八〇 |
| 第一節 法人ノ設立   | 一八〇 |
| 第二節 法人ノ管理   | 一八〇 |
| 第三節 法人ノ解散   | 一八〇 |
| 第四節 罰則      | 一八〇 |
| 第三章 物       | 一八〇 |
| 第四章 法律行為    | 一八〇 |
| 第一節 總則      | 一八〇 |
| 第二節 意思表示    | 一八〇 |
| 第三節 代理      | 一八〇 |
| 第四節 無効及ヒ取消  | 一八〇 |
| 第五節 条件及ヒ期限  | 一八〇 |
| 第六章 期間      | 一八〇 |
| 第七章 時効      | 一八〇 |
| 第一節 總則      | 一八〇 |
| 第二節 取得時効    | 一八〇 |
| 第三節 消滅時効    | 一八〇 |
| 第八章 物權      | 一八〇 |
| 第一章 總則      | 一八〇 |
| 第二章 占有權     | 一八〇 |
| 第一節 占有權ノ取得  | 一八〇 |

|              |     |
|--------------|-----|
| 第二章 占有權ノ効力   | 一八〇 |
| 第三節 占有權ノ消滅   | 一八〇 |
| 第四節 準占有      | 一八〇 |
| 第三章 所有權      | 一八〇 |
| 第一節 所有權ノ限界   | 一八〇 |
| 第二節 所有權ノ取得   | 一八〇 |
| 第三節 共有       | 一八〇 |
| 第四章 地上權      | 一八〇 |
| 第五章 永小作權     | 一八〇 |
| 第六章 地役權      | 一八〇 |
| 第七章 留置權      | 一八〇 |
| 第八章 先取特權     | 一八〇 |
| 第一節 總則       | 一八〇 |
| 第二節 先取特權ノ種類  | 一八〇 |
| 第一款 一般ノ先取特權  | 一八〇 |
| 第二款 動産ノ先取特權  | 一八〇 |
| 第三款 不動産ノ先取特權 | 一八〇 |
| 第三節 先取特權ノ順位  | 一八〇 |
| 第四節 先取特權ノ効力  | 一八〇 |
| 第九章 質權       | 一八〇 |
| 第一節 總則       | 一八〇 |
| 第二節 動産質      | 一八〇 |
| 第三節 不動産質     | 一八〇 |
| 第四節 權利質      | 一八〇 |
| 第十章 抵當權      | 一八〇 |
| 第一節 總則       | 一八〇 |
| 第二節 抵當權ノ効力   | 一八〇 |
| 第三節 抵當權ノ消滅   | 一八〇 |
| 第四節 根抵當      | 一八〇 |
| 第三編 債權       | 一八〇 |
| 第一章 總則       | 一八〇 |
| 第一節 債權ノ目的    | 一八〇 |
| 第二節 債權ノ効力    | 一八〇 |
| 第三節 多數當事者ノ債權 | 一八〇 |
| 第一款 總則       | 一八〇 |
| 第二款 不可分債務    | 一八〇 |

|            |    |
|------------|----|
| 第三款 連帶債務   | 二七 |
| 第四款 保証債務   | 二八 |
| 第四節 債權ノ譲渡  | 三〇 |
| 第五節 債權ノ消滅  | 三一 |
| 第一款 弁済     | 三一 |
| 第二款 相殺     | 三二 |
| 第三款 更改     | 三四 |
| 第四款 免除     | 三五 |
| 第五款 混同     | 三五 |
| 第二章 契約     | 三五 |
| 第一節 總則     | 三五 |
| 第一款 契約ノ成立  | 三五 |
| 第二款 契約ノ効力  | 三六 |
| 第三款 契約ノ解除  | 三七 |
| 第二節 贈与     | 三七 |
| 第三款 売買     | 三八 |
| 第一節 總則     | 三八 |
| 第二款 賣買ノ効力  | 三八 |
| 第三款 買戻     | 三九 |
| 第四節 交換     | 三九 |
| 第五節 消費貸借   | 四〇 |
| 第六節 使用貸借   | 四一 |
| 第七節 質貸借    | 四二 |
| 第一款 總則     | 四二 |
| 第二款 質貸借ノ効力 | 四三 |
| 第三款 質貸借ノ終了 | 四三 |
| 第八節 雇傭     | 四三 |
| 第九節 請負     | 四四 |
| 第十節 委任     | 四五 |
| 第十一節 寄託    | 四六 |
| 第十二節 組合    | 四七 |
| 第十三節 終身定期金 | 四九 |
| 第十四節 和解    | 四九 |
| 第三章 事務管理   | 五〇 |
| 第四章 不當利得   | 五〇 |
| 第五章 不法行為   | 四〇 |

## 民法第四編第五編 明治三二法九

二四三

|               |     |
|---------------|-----|
| 第四編 親族        | 二四三 |
| 第一章 總則        | 二四三 |
| 第一節 婚姻        | 二四三 |
| 第一款 婚姻ノ成立     | 二四三 |
| 第二款 婚姻ノ要件     | 二四三 |
| 第三款 婚姻ノ無効及び取消 | 二四三 |
| 第二節 婚姻の効力     | 二四三 |
| 第三款 夫婦財産制     | 二四四 |
| 第一節 總則        | 二四四 |
| 第一款 法定財産制     | 二四五 |
| 第二款 協議上の離婚    | 二四五 |
| 第三款 裁判上の離婚    | 二四六 |
| 第三章 親子        | 二四六 |
| 第一節 妻子        | 二四六 |
| 第一款 養子        | 二四八 |
| 第二款 縁組の要件     | 二四八 |
| 第三款 縁組の無効及び取消 | 二四九 |
| 第四款 縁組の効力     | 二四九 |
| 第四章 親権        | 二五〇 |
| 第一節 總則        | 二五〇 |
| 第二款 親権の効力     | 二五一 |
| 第三款 親権の喪失     | 二五一 |
| 第五章 後見        | 二五二 |
| 第一節 後見の開始     | 二五二 |
| 第二節 後見の機関     | 二五三 |
| 第一款 後見人       | 二五三 |
| 第二款 後見監督人     | 二五四 |
| 第三款 後見の事務     | 二五四 |
| 第四款 後見の終了     | 二五五 |
| 第六章 扶養        | 二五六 |
| 第五編 相続        | 二五七 |
| 第一章 總則        | 二五七 |

## ●戸籍法(昭和二三法二四)

|               |     |
|---------------|-----|
| 第二章 相続人       | 二五七 |
| 第一款 相続の効力     | 二五八 |
| 第一節 總則        | 二五八 |
| 第二款 相続分       | 二五九 |
| 第三款 遺産の分割     | 二六〇 |
| 第四章 相続の承認及び放棄 | 二六一 |
| 第一節 總則        | 二六一 |
| 第一款 承認        | 二六一 |
| 第二款 單純承認      | 二六一 |
| 第三款 限定承認      | 二六一 |
| 第三款 放棄        | 二六三 |
| 第五章 財産の分離     | 二六三 |
| 第六章 相続人の不存在   | 二六四 |
| 第七章 遺言        | 二六五 |
| 第一節 總則        | 二六五 |
| 第二款 遺言の方式     | 二六六 |
| 第三款 特別の方式     | 二六七 |
| 第四款 遺言の効力     | 二六八 |
| 第五款 遺言の執行     | 二七〇 |
| 第六款 遺言の取消     | 二七一 |
| 第八章 遺留分       | 二七三 |
| 第一章 總則        | 二七七 |
| 第二章 戸籍簿       | 二七七 |
| 第三章 戸籍の記載     | 二七七 |
| 第四章 届出        | 二七八 |
| 第一節 出生        | 二七八 |
| 第二款 認知        | 二七九 |
| 第三款 養子縁組      | 二八〇 |
| 第四款 養子縁組      | 二八〇 |
| 第五款 婚姻        | 二八〇 |
| 第六款 離婚        | 二八〇 |
| 第七款 離婚及び後見    | 二八一 |
| 第八款 親権及び後見    | 二八一 |

|                               |    |
|-------------------------------|----|
| ●第九節 死亡及び失踪……………              | 二八 |
| ●第十節 生存配偶者の復氏及び姻族関係の終了……………   | 二八 |
| ●第十一節 推定相続人の廢除……………           | 二九 |
| ●第十二節 入籍……………                 | 二九 |
| ●第十三節 分籍……………                 | 二九 |
| ●第十四節 国籍の得喪……………              | 二九 |
| ●第十五節 氏名の変更……………              | 二九 |
| ●第十六節 転籍及び就籍……………             | 二九 |
| ●第五章 戸籍の訂正……………               | 二九 |
| ●第六章 雜則……………                  | 二九 |
| ●年齢計算ニ関スル法律（明治三五法五〇）……………     | 二九 |
| ●年齢のとなえ方に関する法律（昭和三四法九六）……………  | 二九 |
| ●建物の区分所有等に関する法律（昭和三七法六九）…………… | 二九 |
| ●地上権ニ関スル法律（明治三三法七）……………       | 二九 |
| ●建物保護ニ関スル法律（明治四二法四〇）……………     | 二九 |
| ●借地法（大正一〇法四九）……………            | 二九 |
| ●借家法（大正一〇法五〇）……………            | 二九 |
| ●仮登記担保契約に関する法律（昭和五三法七八）……………  | 二九 |
| ●利息制限法（昭和一九法一〇）……………          | 二九 |
| ●身元保証ニ関スル法律（昭和八法四二）……………      | 二九 |
| ●失火ノ責任ニ関スル法律（明治三三法四〇）……………    | 二九 |
| ●遺失物法（明治三二法八七）……………           | 二九 |
| ●自動車損害賠償保障法（昭和二三法九七）（抄）……………  | 二九 |
| 第一章 總則……………                   | 二九 |
| 第二章 自動車損害賠償責任……………            | 二九 |
| 第三章 自動車損害賠償責任保障（抄）……………       | 二九 |

|                   |    |
|-------------------|----|
| ●商法（明治三三法四八）…………… | 三〇 |
| 第一編 總則……………       | 三〇 |
| 第一章 法例……………       | 三〇 |
| 第二章 商人……………       | 三〇 |
| 第三章 商業登記……………     | 三〇 |
| 第四章 商号……………       | 三〇 |
| 第五章 商業帳簿……………     | 三〇 |
| 第六章 商業使用人……………    | 三〇 |
| 第七章 代理商……………      | 三〇 |
| 第八章 会社……………       | 三〇 |
| 第一章 總則……………       | 三〇 |
| 第二章 合名会社……………     | 三〇 |
| 第三章 合資会社……………     | 三〇 |
| 第四章 株式會社……………     | 三〇 |
| 第五章 設立……………       | 三〇 |
| 第六章 会社ノ内部ノ関係…………… | 三〇 |
| 第七章 社員ノ退社……………    | 三〇 |
| 第八章 解散……………       | 三〇 |
| 第九章 清算……………       | 三〇 |
| 第十章 合資會社……………     | 三〇 |
| 第十一章 株式會社……………    | 三〇 |
| 第十二章 株式……………      | 三〇 |
| 第十三節 株式ノ機關……………   | 三〇 |
| 第十四節 株式ノ機關……………   | 三〇 |
| 第十五節 株式ノ機關……………   | 三〇 |
| 第十六節 株式ノ機關……………   | 三〇 |
| 第十七節 株式ノ機關……………   | 三〇 |
| 第十八節 株式ノ機關……………   | 三〇 |
| 第十九節 株式ノ機關……………   | 三〇 |
| 第二十節 株式ノ機關……………   | 三〇 |
| 第二十一節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第二十二節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第二十三節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第二十四節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第二十五節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第二十六節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第二十七節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第二十八節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第二十九節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第三十節 株式ノ機關……………   | 三〇 |
| 第三十一節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第三十二節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第三十三節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第三十四節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第三十五節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第三十六節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第三十七節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第三十八節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第三十九節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第四十節 株式ノ機關……………   | 三〇 |
| 第四十一節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第四十二節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第四十三節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第四十四節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第四十五節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第四十六節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第四十七節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第四十八節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第四十九節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第五十節 株式ノ機關……………   | 三〇 |
| 第五十一節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第五十二節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第五十三節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第五十四節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第五十五節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第五十六節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第五十七節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第五十八節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第五十九節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第六十節 株式ノ機關……………   | 三〇 |
| 第六十一節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第六十二節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第六十三節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第六十四節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第六十五節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第六十六節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第六十七節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第六十八節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第六十九節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第七十節 株式ノ機關……………   | 三〇 |
| 第七十一節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第七十二節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第七十三節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第七十四節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第七十五節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第七十六節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第七十七節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第七十八節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第七十九節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第八十節 株式ノ機關……………   | 三〇 |
| 第八十一節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第八十二節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第八十三節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第八十四節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第八十五節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第八十六節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第八十七節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第八十八節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第八十九節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第九十節 株式ノ機關……………   | 三〇 |
| 第九十一節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第九十二節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第九十三節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第九十四節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第九十五節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第九十六節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第九十七節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第九十八節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第九十九節 株式ノ機關……………  | 三〇 |
| 第一百節 株式ノ機關……………   | 三〇 |

|                    |    |
|--------------------|----|
| ●第二款 取締役及取締役會…………… | 三〇 |
| ●第三款 監査役……………      | 三〇 |
| ●第四節 新株ノ發行……………    | 三〇 |
| ●第五節 會社ノ計算……………    | 三〇 |
| ●第六節 株式……………       | 三〇 |
| ●第七節 株式……………       | 三〇 |
| ●第八節 株式……………       | 三〇 |
| ●第九節 株式……………       | 三〇 |
| ●第十節 株式……………       | 三〇 |
| ●第十一節 株式……………      | 三〇 |
| ●第十二節 株式……………      | 三〇 |
| ●第十三節 株式……………      | 三〇 |
| ●第十四節 株式……………      | 三〇 |
| ●第十五節 株式……………      | 三〇 |
| ●第十六節 株式……………      | 三〇 |
| ●第十七節 株式……………      | 三〇 |
| ●第十八節 株式……………      | 三〇 |
| ●第十九節 株式……………      | 三〇 |
| ●第二十節 株式……………      | 三〇 |
| ●第二十一節 株式……………     | 三〇 |
| ●第二十二節 株式……………     | 三〇 |
| ●第二十三節 株式……………     | 三〇 |
| ●第二十四節 株式……………     | 三〇 |
| ●第二十五節 株式……………     | 三〇 |
| ●第二十六節 株式……………     | 三〇 |
| ●第二十七節 株式……………     | 三〇 |
| ●第二十八節 株式……………     | 三〇 |
| ●第二十九節 株式……………     | 三〇 |
| ●第三十節 株式……………      | 三〇 |
| ●第三十一節 株式……………     | 三〇 |
| ●第三十二節 株式……………     | 三〇 |
| ●第三十三節 株式……………     | 三〇 |
| ●第三十四節 株式……………     | 三〇 |
| ●第三十五節 株式……………     | 三〇 |
| ●第三十六節 株式……………     | 三〇 |
| ●第三十七節 株式……………     | 三〇 |
| ●第三十八節 株式……………     | 三〇 |
| ●第三十九節 株式……………     | 三〇 |
| ●第四十節 株式……………      | 三〇 |
| ●第四十一節 株式……………     | 三〇 |
| ●第四十二節 株式……………     | 三〇 |
| ●第四十三節 株式……………     | 三〇 |
| ●第四十四節 株式……………     | 三〇 |
| ●第四十五節 株式……………     | 三〇 |
| ●第四十六節 株式……………     | 三〇 |
| ●第四十七節 株式……………     | 三〇 |
| ●第四十八節 株式……………     | 三〇 |
| ●第四十九節 株式……………     | 三〇 |
| ●第五十節 株式……………      | 三〇 |
| ●第五十一節 株式……………     | 三〇 |
| ●第五十二節 株式……………     | 三〇 |
| ●第五十三節 株式……………     | 三〇 |
| ●第五十四節 株式……………     | 三〇 |
| ●第五十五節 株式……………     | 三〇 |
| ●第五十六節 株式……………     | 三〇 |
| ●第五十七節 株式……………     | 三〇 |
| ●第五十八節 株式……………     | 三〇 |
| ●第五十九節 株式……………     | 三〇 |
| ●第六十節 株式……………      | 三〇 |
| ●第六十一節 株式……………     | 三〇 |
| ●第六十二節 株式……………     | 三〇 |
| ●第六十三節 株式……………     | 三〇 |
| ●第六十四節 株式……………     | 三〇 |
| ●第六十五節 株式……………     | 三〇 |
| ●第六十六節 株式……………     | 三〇 |
| ●第六十七節 株式……………     | 三〇 |
| ●第六十八節 株式……………     | 三〇 |
| ●第六十九節 株式……………     | 三〇 |
| ●第七十節 株式……………      | 三〇 |
| ●第七十一節 株式……………     | 三〇 |
| ●第七十二節 株式……………     | 三〇 |
| ●第七十三節 株式……………     | 三〇 |
| ●第七十四節 株式……………     | 三〇 |
| ●第七十五節 株式……………     | 三〇 |
| ●第七十六節 株式……………     | 三〇 |
| ●第七十七節 株式……………     | 三〇 |
| ●第七十八節 株式……………     | 三〇 |
| ●第七十九節 株式……………     | 三〇 |
| ●第八十節 株式……………      | 三〇 |
| ●第八十一節 株式……………     | 三〇 |
| ●第八十二節 株式……………     | 三〇 |
| ●第八十三節 株式……………     | 三〇 |
| ●第八十四節 株式……………     | 三〇 |
| ●第八十五節 株式……………     | 三〇 |
| ●第八十六節 株式……………     | 三〇 |
| ●第八十七節 株式……………     | 三〇 |
| ●第八十八節 株式……………     | 三〇 |
| ●第八十九節 株式……………     | 三〇 |
| ●第九十節 株式……………      | 三〇 |
| ●第九十一節 株式……………     | 三〇 |
| ●第九十二節 株式……………     | 三〇 |
| ●第九十三節 株式……………     | 三〇 |
| ●第九十四節 株式……………     | 三〇 |
| ●第九十五節 株式……………     | 三〇 |
| ●第九十六節 株式……………     | 三〇 |
| ●第九十七節 株式……………     | 三〇 |
| ●第九十八節 株式……………     | 三〇 |
| ●第九十九節 株式……………     | 三〇 |
| ●第一百節 株式……………      | 三〇 |

|                                   |     |
|-----------------------------------|-----|
| 第三款 運送保険                          | 三九四 |
| 第二節 生命保険                          | 三九五 |
| 第四編 海商                            | 三九六 |
| 第一章 船舶及船舶所有者                      | 三九六 |
| 第二章 船員                            | 三九六 |
| 第一節 船長                            | 三九六 |
| 第二章 船舶                            | 三九六 |
| 第三章 運送                            | 三九六 |
| 第一節 物品運送                          | 三九六 |
| 第一款 總則                            | 三九六 |
| 第二款 船荷証券                          | 三九六 |
| 第二章 旅客運送                          | 三九六 |
| 第四章 海損                            | 三九六 |
| 第五章 海難救助                          | 三九六 |
| 第六章 保險                            | 三九六 |
| 第七章 船舶債権者                         | 三九六 |
| ●株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律(昭和四九法二二) | 四二二 |
| 第一章 總則                            | 四二二 |
| 第二章 資本の額が五億円以上の株式会社に関する特例         | 四二二 |
| 第三章 資本の額が一億円以下の株式会社に関する特例         | 四二二 |
| 第四章 罰則                            | 四二二 |
| ○商法中著名スヘキ場合ニ關スル法律(明治三三法一七)        | 四二六 |
| ●有限会社法(昭和二三法七四)                   | 四二七 |
| 第一章 總則                            | 四二七 |
| 第二章 設立                            | 四二七 |
| 第三章 社員ノ權利義務                       | 四二七 |
| 第四章 会社ノ管理                         | 四二七 |
| 第五章 定款ノ變更                         | 四二七 |
| 第六章 合併及組織變更                       | 四二七 |

|                                          |     |
|------------------------------------------|-----|
| 第七章 解散                                   | 四二八 |
| 第八章 外國会社                                 | 四二八 |
| 第九章 罰則                                   | 四二八 |
| 第十章 雜則                                   | 四二八 |
| ○会社の配當する利益又は利息の支払に関する法律(昭和二三法六四)         | 四二八 |
| ●株式会社の貸借対照表、損益計算書及び附属明細書に関する規則(昭和三八法務三一) | 四二八 |
| 第一章 總則                                   | 四二八 |
| 第二章 貸借対照表                                | 四二八 |
| 第三章 損益計算書                                | 四二八 |
| 第四章 附属明細書                                | 四二八 |
| 第五章 雜則                                   | 四二八 |
| ○担保附社債信託法(明治三八法五二)                       | 四二八 |
| 第一章 總則                                   | 四二八 |
| 第二章 信託証券                                 | 四二八 |
| 第三章 社債募集                                 | 四二八 |
| 第四章 債券                                   | 四二八 |
| 第五章 社債原簿                                 | 四二八 |
| 第六章 社債債権者集會                              | 四二八 |
| 第七章 信託契約ノ効力                              | 四二八 |
| 第八章 信託事務ノ承継及終了                           | 四二八 |
| 第九章 罰則                                   | 四二八 |
| ●國際海上物品運送法(昭和二三法一七)                      | 四二八 |
| ●船舶の所有者等の責任の制限に関する法律(昭和五〇法九四抄)           | 四二八 |
| 第一章 總則                                   | 四二八 |
| 第二章 船舶の所有者等の責任の制限                        | 四二八 |
| 第三章 責任制限手續略                              | 四二八 |
| 第一節 通則略                                  | 四二八 |
| 第二節 責任制限手續開始の中立て(略)                      | 四二八 |

|                     |     |
|---------------------|-----|
| 第三節 責任制限手續開始の決定略    | 四二八 |
| 第四節 責任制限手續の擴張略      | 四二八 |
| 第五節 管理人(略)          | 四二八 |
| 第六節 責任制限手續への参加(略)   | 四二八 |
| 第七節 制限價格の調査及び確定(略)  | 四二八 |
| 第八節 配當(略)           | 四二八 |
| 第九節 責任制限手續の廢止略      | 四二八 |
| 第十節 費用(略)           | 四二八 |
| 第四章 補則              | 四二八 |
| 第五章 罰則              | 四二八 |
| ●手形法(昭和七法一〇)        | 四二八 |
| 第一編 為替手形            | 四二八 |
| 第一章 為替手形ノ振出及方式      | 四二八 |
| 第二章 裏書              | 四二八 |
| 第三章 引受              | 四二八 |
| 第四章 保証              | 四二八 |
| 第五章 満期              | 四二八 |
| 第六章 支払              | 四二八 |
| 第七章 引受拒絶又ハ支払拒絶ニ因ル請求 | 四二八 |
| 第八章 參加              | 四二八 |
| 第一節 通則              | 四二八 |
| 第二節 參加引受            | 四二八 |
| 第三節 參加支払            | 四二八 |
| 第九章 複本及贋本           | 四二八 |
| 第一節 複本              | 四二八 |
| 第二節 贋本              | 四二八 |
| 第十章 變造              | 四二八 |
| 第十一章 時効             | 四二八 |
| 第十二章 通則             | 四二八 |
| 第二編 約束手形            | 四二八 |
| ●小切手法(昭和八法五七)       | 四二八 |
| 第一章 小切手ノ振出及方式       | 四二八 |
| 第二章 譲渡              | 四二八 |
| 第三章 保証              | 四二八 |